

2016年7月27日
東日本旅客鉄道株式会社
盛岡支社

「新しい鉄道林」植樹式の開催について

JR東日本盛岡支社では9月24日（土）に『新しい鉄道林』の植樹式を開催いたします。
盛岡支社では吹雪などの自然災害から鉄道を守る「鉄道林」が約745haあり、1893年（明治26年）に日本で初めて設置された鉄道林も含まれ、120年ほどの歴史を有しています。

この鉄道林を再評価し、その再生を推進する取り組みの一環として、当日は県や地元自治体等の関係者やボランティアによる植樹を予定しています。

1. 開催日時

2016年9月24日（土）午後1時00分から午後2時40分まで<雨天決行>

2. 開催場所

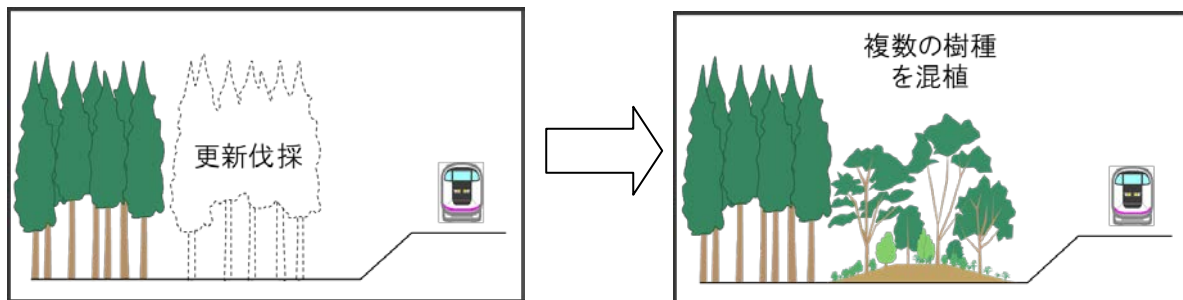
田沢湖線 赤渕駅構内 赤渕1号鉄道林地内（岩手県岩手郡しづくいしちようおみょうじん雫石町 御明神 赤渕地内）

3. 植樹内容

当日は、約2,000㎡の敷地にケヤキ、ミズナラ等18種類、約7,000本を植樹する予定です。

4. 「新しい鉄道林」の植樹

「新しい鉄道林」の取組みは線路の防災と沿線の環境保全の両立を目指し、更新時期を迎えた鉄道林を順次、植え替えていくものです。今後の植え替えではその土地・風土に合った複数の樹種を混植させることで、多様性のある生態系として強い鉄道林を形成していきます。



○2012年9月29日実施 植樹状況写真（田沢湖線 大釜・小岩井間 大釜1号林）

